

寒さ厳しい冬に人々は何を楽しんだのか？

第4回企画展示

冬の酒田の
民俗文化Ⅰ

塞道の幕



三月正月 下台町自治会旧蔵



相撲絵巻 片町自治会所蔵



鏡餅に海老、熨斗 荒瀬町自治会旧蔵

令和7年 1/4_土 - 2/2_日

入館
無料

◆開館時間 午前9時～午後4時30分（最終入館は4時まで）
◆休館日 月曜日（月曜日が休日の時は翌日）

酒田市文化資料館光丘文庫
(酒田市総合文化センター内)

〒998-0034 山形県酒田市中央西町2番59号
TEL: 0234-22-0551 FAX: 0234-22-0612
mail: bunkashiryokan@city.sakata.yamagata.jp



冬の酒田の民俗文化 I 塞道の幕

近年の少子高齢化や生活様式の変化により、伝統行事や民俗芸能の実施が年々困難になってきており、継承が危ぶまれています。伝統行事等を次世代に継承していくために、酒田市文化資料館光丘文庫では「冬の酒田の民俗文化」として冬季の伝統行事や民俗芸能を紹介いたします。

酒田市内では小正月の行事として塞道の幕見、五穀豊穡や子宝を願う祭事や悪霊払いの塞道焼き等、道祖神への信仰が盛んに行われていました。

その中でも塞道の幕見は、1月16日に歴史物の合戦の図や武者絵、縁起を担ぐ吉兆絵等を染め抜いた絵幕を町ごとに黒い塀や仮設の小屋に張り出し、人々は各町内の絵幕を見てまわりながら楽しんだそうです。

しかしながら、この塞道の幕見も近年はほとんど行われなくなりました。寒さ厳しい冬に人々が楽しんだ塞道の幕の展示を通して、地元の身近な文化をもう一度見つめていただく機会となれば幸いです。

展示内容

前期：1月4日(土)～1月19日(日)… 塞道絵幕「源義家(千羽鶴)」「二月正月」「相撲絵巻」「鏡餅に海老、熨斗」
後期：1月21日(火)～2月2日(日)… 塞道絵幕「四十七士吉良邸討ち入り」「一ノ谷の戦」「大江山鬼退治」

※前期と後期で展示内容が変わりますので、ぜひ、どちらもお楽しみください



四十七士吉良邸討ち入り 戸野町自治会旧蔵



源義家(千羽鶴) 下台町自治会旧蔵



大江山鬼退治 山椒小路自治会旧蔵



一ノ谷の戦 実小路自治会旧蔵

情報募集

塞道の幕見について調べています。
塞道の幕見の写真などの資料の提供や、実際に塞道の幕見を見たときのお話などを聞かせてください。
情報を提供いただけるかたは、酒田市文化資料館光丘文庫までご連絡ください。

【交通のご案内】

- JR 羽越線酒田駅より徒歩約 14 分
- 日本海東北自動車道 酒田 IC より車で約 12 分

酒田市文化資料館光丘文庫

〒998-0034 山形県酒田市中央西町2番59号
TEL : 0234-22-0551 FAX : 0234-22-0612
mail : bunkashiryoukan@city.sakata.yamagata.jp

